

議案第 7 号

平成 2 9 年度 三股町社会福祉協議会事業実績報告書

平成 30 年 5 月 31 日提出
三股町社会福祉協議会
会 長 木佐貫 辰 生

平成29年度 社会福祉法人三股町社会福祉協議会事業実績報告書

1. 法人運営事業

(1) 会務の適正な運営並びに事務局機能の充実

① 理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会の開催

ア 平成29年5月29日（理事会）

- ・平成28年度事業報告
- ・一般及び特別会計決算報告 ほか

イ 平成29年6月23日（評議員会）

- ・平成28年度事業報告
- ・一般及び特別会計決算報告 ほか

ウ 平成29年9月29日（理事会）

- ・経理規程の一部改正について
- ・就業規則の一部改正について
- ・職員登用試験の実施について ほか

エ 平成30年3月14日（理事会）

- ・平成30年度社会福祉協議会事業計画（案）並びに予算（案）審議
- ・平成30年度共同募金委員会事業計画（案）並びに予算（案）審議
- ・平成30年度日本赤十字社三股町分区事業計画（案）並びに予算（案）審議 ほか

カ

オ 平成30年3月29日（評議員会）

- ・平成30年度社会福祉協議会事業計画（案）並びに予算（案）審議
- ・平成30年度共同募金委員会事業計画（案）並びに予算（案）審議
- ・平成30年度日本赤十字社三股町分区事業計画（案）並びに予算（案）審議ほか

② 県社協及び他市町村社協等との連携

- ・宮崎県社会福祉協議会事務局長会議
- ・市町村社会福祉協議会職員研修会
- ・宮崎県市町村社協連絡協議会理事会・評議員会

(2) 健全な財務運営のため会計監査機能の充実

① 会計事務所（税理士）による定期監査・・・奇数月に年6回実施

② 監事による監査（年1回）・・・平成29年5月23日実施

2. 地域福祉事業

(1) 調査・研究・企画・広報事業

① 相談事業の実施

- ・司法書士による法律相談（毎月第3火曜日 年12回開催）

相談件数 43件

（相続関係15件、土地名義境界5件、金融問題9件、離婚4件、その他9件）

② 民生委員・児童委員との連携による住民福祉の推進

- ・赤い羽根共同募金運動推進（戸別募金・企業募金のとりまとめ）
- ・ふるさと祭りでの福祉バザー、福祉うどん販売
- ・敬老の日記念事業

- (80歳・85・88・90・95・99・100歳以上訪問しお茶配布 540人)
 - ・歳末助け合い訪問
 - (85歳以上1人暮らし高齢者世帯 168世帯、81才以上老夫婦 84組、在宅心身障害者2級以上 176世帯、生活困窮家庭 7世帯、65歳以上認知症 1人)
 - ・愛のいたわり訪問事業（ヤクルト配布）
 - (85歳以上1人暮らし高齢者世帯 187世帯、在宅心身障害者2級以上 184件 81才以上老夫婦世帯 89世帯)
 - ・災害時要援護高齢者実態調査
 - ・地域に支援の必要な人の見守り、行政機関・社協等との連携・仲介
- ③ 貸出備品による生活及び地域活動支援
(テント 29件、車椅子 40件・グラウンドゴルフセット 17件、グラウンドゴルフコースセット 6件、机 38件、いす 36件、ほか)
- ④ 金婚式祝賀会の実施による長寿者への祝福
・ 15組を祝福
- ⑤ 老人クラブ（さんさんクラブ三股）活動支援による高齢者福祉の推進
・ 事務局機能支援
・ エコロジーボランティア in 三股
・ 高齢者交通安全講習会
・ グラウンドゴルフ大会
・ 高齢者作品の出展（ふるさと祭り、県立美術館）
・ 募金運動（赤い羽根共同募金、友愛募金）
- ⑥ 戦没者慰霊祭の実施による遺族福祉の推進
・ 遺族他参加者数 99名
- ⑦ 職員研修により資質・技能の向上
・ 96回 145人が受講（専門研修、クレーム対応研修、制度改正研修ほか）
- (2) 地域福祉推進事業
- ① ボランティアによる活動
おしゃべりサロン（月1回）、おもちゃ病院（月1回）、手話活動、施設訪問
布絵本づくり、ふれあいサロン、障害者ふれあいサロン
- ② ボランティアまつり、福祉バザー、エコロジーボランティアの実施
- ③ 障害児者連絡協議会活動
研修会、ふるさと祭りへ福祉バザー参加、福祉講演会の実施
- ④ 障害者余暇活動の実施
餅つき、遠足
- (3) 生活支援サービス体制構築事業
- ①生活支援検討会議

・協議体の設置（地域課題を設けプロジェクトチームを組織:述べ18回開催）

②通いの場支援活動

・地域ふれあいサロン

サロン運営助成金交付（開催箇所28箇所、参加延べ人員15,309人）

・ノルディックウォーキング

地区開催10箇所、中央開催1箇所、体験会7回開催（参加延べ人数2,000人）

貸出用ポール80セット購入、ルートマップ4,000部発行

③訪問支援活動

何でも支援隊の組織化、今市訪問支援活動の開始

④移動支援・買い物支援

稗田まちなかサロン買い物ツアーの12回開催（参加延べ人員125人）

⑤骨コツ貯金教室

福祉センターで7月から翌1月まで、毎週火曜日の午前・午後2回

※理学療法士による介護予防体操教室 55回開催（参加延べ人員856人）

⑥足もと元気教室

町内14箇所で介護予防の体操教室を実施

（登録者428人 開催回数216回 参加延べ人員3,261人）

⑦その他の支援活動

みまたん宅食どうぞ便（食材宅配型フードバンク）

(4) 福祉サービス利用援助事業

認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者等判断能力の不十分な方が地域で安心して自立生活を送るため、生活支援員を派遣し相談・情報提供・見守り・金銭管理等の福祉サービス利用援助を本人との契約により行う。

① 判断能力の不十分な人への福祉サービスの利用援助

② 日常的な金銭管理

③ 定期的な訪問による生活変化の察知

※利用人員11人 年間延べ支援時間398時間

(5) 配食サービス事業

① 食事の困難な高齢者への食事の配達

② 利用者の安否確認

・月平均食数219食 年間2,627食

(6) 自殺対策強化事業

① 自殺予防の啓発活動

成人式、サロン、街頭キャンペーンでチラシ配布

② 傾聴講座の実施

・2回（1クール5回）実施 延べ参加人員89人

・ステップアップ研修1回 延べ参加人員89人

③ 相談業務

月平均相談件数16件 延べ相談件数188件

(7) 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業

寝具類の衛生管理の困難な高齢者、障害者の寝具類の洗濯、乾燥消毒

- ・ 利用人数 27 人

(8) 子育て支援センター事業

① 育児不安等について相談指導

- ・ 食事、発育、育児、健康、しつけほか 15 件

② 子育てサークルとの連携による育成

- ・ 読み聞かせグループ「大きな木」のおはなし会 10 回 328 人
- ・ 育児サークル「いもんこクラブ」子育て支援活動 11 回 406 人
- ・ 親子ふれあいコンサート「小さな音楽会」 12 回 726 人
- ・ ふわふわ布絵本 8 回 285 人

③ 情報交換、交流会の実施

- ・ 親子製作（ひな人形、こいのぼり、手作りおもちゃ等） 6 回 220 人
- ・ その他お茶の会ほか 23 回 496 人

④ 関係機関等との連携

- ・ 宮日母子福祉事業団による子育て講座 6 回 311 人
- ・ 消防署による救急法講習 2 回 70 人
- ・ 子育て講演会 7 回 194 人

⑤ 子育てだよりの発行（2ヶ月に1回 年6回）

(9) ファミリーサポートセンター事業

① 育児援助提供会員・育児援助依頼会員の募集及び登録

② ファミサポだよりの発行（年2回）

(10) 総合福祉センター管理運営事業

① 施設の貸出業務

② 施設内・多目的広場清掃及び除草、屋外トイレの清掃

③ 夜間・休日の会議室等貸出管理

(11) 在宅高齢者いきがい活動支援通所事業

介護保険の認定を受けていない高齢者等に対する介護予防のサービス

日常動作訓練、生活指導、健康指導、入浴（月曜～土曜日）

(12) 共同募金配分金事業

(13) 助け合い金庫貸付事業

低所得者への不時の出費、自立更正に必要な資金の貸付（限度額5万円）

(14) 生活福祉資金貸付事業（宮崎県社会福祉協議会事業）

失業や減収等による生活困窮者に対し生活資金、住宅資金、教育資金他の貸付

28年度までの貸付で償還中10人

3. 居宅介護等事業

(1) 居宅介護支援事業

- ① 介護保険事業による介護相談の受付
- ② 介護計画（ケアプラン）作成

(2) 訪問介護（介護保険）事業

介護保険の認定を受けた高齢者への居宅へ訪問して行うサービス

- ア 居宅における入浴、排泄、食事等の身体介護
- イ 掃除、洗濯等の家事支援

(3) 居宅介護事業（総合支援）

障害者への居宅へ訪問して行うサービス

- ア 居宅における入浴、排泄、食事等の身体介護
- イ 掃除、洗濯等の家事支援

(4) 軽度生活援助事業

介護保険の認定を受けていない高齢者世帯に対するサービス

食事の支度・洗濯・掃除・買い物の便宜供与

(5) 通所介護事業

介護保険の要介護及び要支援の認定を受けた者に対するサービス

日常動作訓練、生活指導、健康指導、入浴

(6) 訪問入浴事業

一人での入浴困難な障害者や高齢者を訪問し、身体の清潔保持、心身機能の維持するための入浴の援助

(7) 訪問看護事業

居宅を訪問しての看護事業（介護保険及び医療保険を利用）

(8) 基幹相談支援センター事業

障害者（児）の相談に応じ、問題解決に向け一緒に考え、情報提供や助言など、必要な福祉サービスの利用支援や調整を実施

- ・ 年間相談者数 255 人
（身体障害者 60 人、精神障害者 63 人、知的障害者 53 人、その他 79 人）
- ・ 年間支援件数 2,084 件の支援内容の主なものは
 - 福祉サービスの利用に関するもの 426 件
 - 不安の解消・情緒安定に関するもの 193 件
 - 家計・経済に関するもの 228 件
 - 健康・医療に関するもの 254 件
 - 家族関係・人間関係に関するもの 111 件
 - 就労に関するもの 158 件

(9) 障害児者相談支援事業

- ① 障害福祉サービス等を申請した障害者（児）へサービス等利用計画の作成
- ② 支給決定後のサービス等利用計画の見直し（モニタリング）

4. 共同募金事業

(1) 三股町共同募金委員会（社会福祉協議会理事と兼務）

- ① 赤い羽根共同募金運動計画協議 H29年9月29日
- ② 共同募金配分審査会配分金の報告 H30年3月14日

(2) 赤い羽根共同募金運動の展開

- ① 民生委員・児童委員との連携による募金活動 H29年10月～12月
- ② 自治公民館への戸別募金の協力依頼 H29年10月～12月
- ③ 学校・保育園・幼稚園ほか施設への協力依頼 H29年10月～12月
- ④ 企業等への法人募金の協力依頼 H29年11月～12月

5. 日本赤十字社三股町分区事業

(1) 日本赤十字活動への寄附活動

- ① 自治公民館の協力により各支部を通じて寄附活動を実施 6月から7月
- ② 募金箱設置による義援金活動 九州北部豪雨災害ほか 74,805円

(2) 赤十字ボランティア活動

日赤奉仕団の育成、活動支援

現在、町内では38名が奉仕団として活動しております。

(3) 広報啓発活動

- ① 赤十字活動啓発チラシの全戸配布 6月
- ② ポスター掲示、のぼり設置（公共施設） 5月～8月

(4) 炊き出し訓練

日赤奉仕団がボランティア祭りで実施

(5) 救護資機材の備蓄、被災者への支給

- ① 火災被災者への見舞金支給 1万円 29年度は1件（花見原）
- ② 火災被災者へ毛布・生活用品セット支給 29年度は1件（花見原）

(6) 九州北部豪雨災害派遣

- ① 県社会福祉協議会等からの要請で災害派遣に参加
 - ・ 避難所の施設整備と被災者の支援
 - ・ 災害ボランティアセンターの運営支援
 - ・ 行政や福祉事務所との連絡調整
 - ・ 派遣回数 1回 派遣職員数 1人（8月14日～8月18日）
- ② 一般ボランティア参加者の支援
 - ・ 参加予定場所の災害ボランティアセンターとの調整
 - ・ ボランティア保険の手続と高速料金無料の申請支援（一般参加3人）